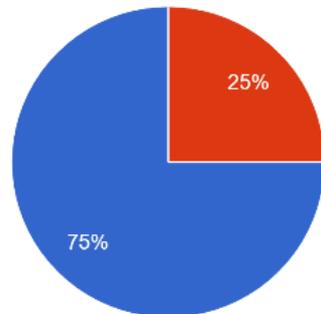


実践 2-2② 「一人から始まる 4 人組の活動」 アンケート集計結果 (大学院生対象)

学校の国際化比較研究 B 受講者 回答 8 名

自分の意見をしっかり伝えることができましたか

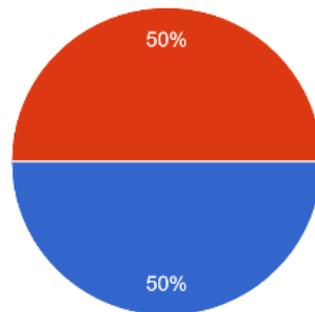
8 件の回答



- 5 とてもよく伝えられた
- 4 まあまあ伝えられた
- 3 普通
- 2 あまり伝えられなかった
- 1 全く伝えられなかった

自分の言葉は、相手に伝わったと思いますか

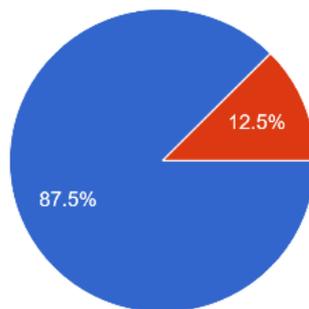
8 件の回答



- 5 とてもよく伝わっていると思う
- 4 まあまあ伝わっていると思う
- 3 普通
- 2 あまり伝わっていない
- 1 全く伝わっていない

相手の言葉をしっかり聞くことができましたか

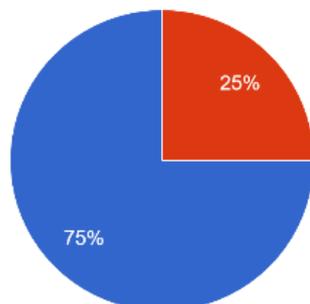
8 件の回答



- 5 とてもよく聞けた
- 4 まあまあ聞けた
- 3 普通
- 2 あまり聞けなかった
- 1 全く聞けなかった

相手の言葉はあなたに伝わりましたか

8 件の回答



- 5 とてもよく伝わった
- 4 まあまあ伝わった
- 3 普通
- 2 あまり伝わらなかった
- 1 全く伝わらなかった

感想

- ・小グループで、話すときに少し緊張しますが、2回目以降は慣れました。子どもたちに実践しやすい活動だと思います。力がつきそうです。
- ・今回の活動を通して、グループ一人一人の方の多様な意見をしっかりと聞けたり自分の意見や主張を伝えることができました。特に、相手を尊重するということが自然とできていたと実感でき、子どもたちにも実践したい気持ちになりました。自分とは違った視点から物事を考える方がいるなど、考えの幅を広げることができ、レポート作成の一助となりそうです。ありがとうございました。
- ・参加者の意見を平等に聞くことができ、よい方法だと思います。
- ・今までの活動を振り返り自分の考えをまとめる『ひらく活動』からはじまり、相手に考えを伝える『つなぐ活動』があり、授業を振り返る『つむぐ活動』があり、何回も活動しこの取り組みに慣れると、とても知識が深まる活動だと実感できるようになりました。自分の意見だけでなく、相手の考えを知る機会や、アドバイスをいただける機会があり、視野や考えをこの短時間で共有できるすごい仕組みだと思いました。生徒たちのスピーチ力やコミュニケーション能力も高まりそうなので、ぜひ学校でも実践したいです。
- ・私が発表をしたときは、他の人が自分の話をきちんと聞いてくれているという安心感があった。その後、1対1での話し合いでは、相手が自分話をしっかり聞いてくれていることがわかり、私もきちんと聞いて、相手に自分の意見を伝えようと思った。話を共有することはできなかったが、ひらき、つなぎ、つむぐを私も実践してみたいと思った。
- ・何度も自分や相手の発言について、言ったり聞いたりすることを通して、お互いの気持ちの距離も近くなりました。考え方のヒントや違う視点も得られました。お互いの目を見て、言葉のキャッチボールをすることで、関係性も良くなるような気がしました。心理的な安全性を感じながら、自分を開示できる場を作り、自然と広げられる仕組みでとても心地よかったです。授業がいつも楽しく実りが多く、楽しみでした。本当にありがとうございました。
- ・多くの人に聞いてもらう時の自分と、一対一の関係での自分の違い。それはコミュニケーションのトレーニングにもなるし、社会性の育成に繋がっているように考える。一人一人に聞いてもらえることで、逆もあることで、その人の部分を良く知っていると思えるだけで、その人の発言に色が出る。そのようなクラスができれば、表面だけではない繋がりにっていくのではないかと参考にしたいと思った（今度、使ってみます。）
- ・初めて行ったので、不慣れな点もあったが、「正対する」「自分の思いをひらく」「傾聴し、考えを伝える」という要点を意識することで、しっかりと自分の考えを伝えきりつつ、過不足なくコメントをもらうことができ、大変充実した活動となった。ぜひ、今後の研修や授業づくりの際にも活用していきたい。